



なぎさの自然体験宿泊学習とは？

今年、天候などの都合で、夏休みに行われる自然体験宿泊学習は、3年生と1年生でした。4年生は、9月に、2年生は11月、5年生は、年明けの1月に行く予定です。

宿泊学習は、恵まれた自然の中で五感をひらき、ゆたかな感性を育むとともに、友だちと協力して生活しながら、たくましさ、やさしさ、粘り強さや判断力、問題解決力などの生きる力を育みます。

活動プログラムは、五感を養い、手づくりの体験や本物にふれながら季節感を味わうことを大事にする「なぎさStyle」そのものです。短い時間にぐんと成長する子どもたちには、いつも驚かされます。

★8/20～8/21 3年生宿泊学習

3年生は、4月からキャプテンD（ドラゴン）を目指していろいろな行事などに取り組んできました。もちろん、宿泊学習でもリーダーを中心に自分たちの力で成し遂げたことは、たくさんありました。ひとり一人の成長がうれしかったです。

▼全員の作品をつなげて、巨大ドラゴンの完成！！



★8/21～8/22 1年生宿泊学習

今年の1年生から宿泊場所が学校になりました。これまでの沼田での活動と最も異なっていたのは、他の学年のサポートがあったこと。3年生は、テントを張ってそのまま、1年生に引き継ぎましたし、6年生は、1年生のために家庭科の学習の一環としてカレーを作ったり、1年生が作ったオリジナル傘で遊んでくれたりしました。日頃の学習でも、異学年の交流はありましたが、宿泊学習では、新しい



試みです。まるで、兄弟のように接する1年生と6年生の様子が微笑ましかったです。スプリンクラーの水を雨に見立てて、手づくりかさで大はしゃぎする1年生。芝生を駆け回る6年生。歓声がこだましました。

もち米

なぎさの水田のもち米が実のってきました。もち米は、調理時に強い粘性を生じるという特性があり、餅などに用いられます。白玉の材料とする白玉粉は、もち米を粉末に加工したものです。これから、収穫の秋を待つばかりです。

9月の生活目標

- ふるえる心を発揮しよう（音楽会）
- 体を鍛えよう

9/1（土）タイ国立カセサート大学附属学校 交換留学生が来日しました。日本での学校生活や日本の家庭生活を楽しみました。ホストファミリーの皆さんとの交流やなぎさっ子との学校生活がすてきな思い出になりました。ขอบคุณ



9/2（日）音楽会～ドイツのフライブルグ大聖堂少年合唱団との共演～

開校15年を経て16年目の今年、記念すべきグローバルな音楽会が行われ、すばらしい歌声に魅了されました。ホームステイで過ごした2泊3日間では、日本とドイツの友好が図られ、思い出深い行事となりました。60名の団員をなぎさっ子の家庭がもてなし、交流を通してつながりが深まりました。Danke.



グローバルな1週間に感謝、感謝